

HI-COOK

Café

NEWS LETTER FROM ASAHI SOSETSU co.,ltd. | 2021 年末号

ごあいさつ

2021年も残り僅かとなりました。皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。そして、本年も格別のご愛顧を賜りましたことを、社員一同、心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍とはいえ、振り返ると2021年もさまざまな話題がありました。感染が拡大する中、スポーツに関しては明るい話題が多かったように感じます。東京オリンピックにおいては、練習も思うように行えず、大会期間中も様々なストレスに晒されながら奮闘する各国選手の姿に胸を打たれました。

日本では、東日本大震災から10年、熊本地震から5年、雲仙・普賢岳噴火から30年が経ちました。街並みは戻りつつありますが、被災した皆様の悲しみは癒えないことを実感し、自然災害というどうしようもない事象ではありますが、この経験を忘れることなく、できる限りの対策をしなければいけないとより痛感しました。

海外では、黒人暴行死の警官に対し有罪判決が下るなど人権に対する前向きな一歩や、アフガン戦争終結といった良い話題がある一方、ミャンマーでの国軍によるクーデターにはショックを隠せませんでした。さらに、9月には民主派勢力からの戦闘開始が宣言されるなど悪化の一途を辿っていることを悲観しております。

日本では災害以外についても様々な事件や不祥事が起きておりますが、なんとなく平穏無事に過ごせていることに感謝し、先に進むための力を養い、蓄えと共に、COVID-19で内側に向いている意識を、2022年は外側に向け、日本だけでなく、世界の情勢や動向により関心を向け、スタート時期を見誤ることのないようにしていきたいと考えます。

末筆ではございますが、師走の忙しさと寒さがございますので、どうかご自愛のほど、素敵なお年をお迎えください。2022年は、皆様と「Face to Face」でお会いできることを切に願っております。

令和3年12月吉日
代表取締役社長 山本 康太



SNSもやってます!

Good-1 Partnerとして皆様とともに歩んだ一年

－ ウィズコロナの2021年を振り返る －

取引先各位ならびに協力会社の皆様には
ウィズコロナに対応した衛生管理対策への
ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

● 感染防止対策を強化した2021年

新型コロナウイルス感染状況が少しずつ落ち着きを見せる中、2021年も終わろうとしています。思い返せば、年初から東京の新規感染者数が過去最多(2,400人)を超えるなど、全国で新規感染者が急激に増加。1都3県に緊急事態宣言が発令されました。弊社でも、気を緩ませることなく、マスクの着用、手指の消毒、「3密」の回避などの基本感染予防対策を徹底し、出張・外出における行動指針や就業体制などを変更して、社員一人一人がこれまで以上に高い緊張感を持った行動を心がけてまいりました。



● 各営業所でのリモートワーク体制

東京・大阪・福岡の各営業所では「3密」となる交通機関の利用を控え、社内の従業員密度を減らす「リモートワーク制度」をいち早く導入しました。セキュリティ強化を図り、VPN(仮想専用回線)などネットワーク環境を整備することで、非常時でも継続してこれまでの業務を滞りなく実施できました。テレワーク制度導入後、通勤に要する体力や精神的負担は軽減され、これまでの移動時間を家族と一緒にの食事や、睡眠、自己啓発に回せるメリットもありました。その一方で社員同士の対面によるコミュニケーション不足や情報共有の難しさも課題となりましたが、ChatworkやZoomといったコミュニケーションツールの活用で、営業間の情報共有や交流機会をカバーし、離れた場所でもスムーズに業務を遂行する方法を身に着けました。コロナ禍だからこそ実感したコミュニケーションの重要性、新しい協働体制の構築、業務効率の再確認など、これまでの業務に変化が求められ、工夫が生まれた一年でした。

● 恒例の経営発表会は・・・

弊社では経営方針や次期計画といった組織全体のビジョン共有のため、毎年2回、経営発表会を開催。今回は「オンライン・参加型経営発表会」という新しい形で開催。オフィス、工場、自宅など様々な場所から、一人一人の表情が見えるオンラインによるライブ中継で、最優秀者賞(HI-COOK賞)や部長賞が発表・表彰されました。



HI-COOK賞

製造部配管組立課 林 裕人

今、石川本社から東京営業所に来ていて多くを学ばせていただいています。会長、社長、営業部長、橋爪部長をはじめ、色々な方にお世話になって助けていただいて頑張っている状況です。いただいた皆様のご恩を少しでもお返しできるようにまた明日から頑張っていこうと思います。



● コロナウイルスと共存 新しい営業の形

国内のお客様へ通常訪問が難しい期間が長く続きましたが、お客様と危機意識を共有し、電話・メール、リモートでの会議を用いたコミュニケーション、また感染症対策を徹底した中で現場作業を行いました。海外営業では入国が困難、あるいは現地でお客様の現場に立ち入れないなど営業活動が大きく制限されました。今では韓国や台湾での国内需要はパンデミック発生前の状況に近づきつつあり、タイでも徐々に企業活動制限も緩和されてきています。

対面営業が制限された経験を踏まえ、今後は新しい営業の形としてICTツールやインターネットの力もさらに活用した非対面での営業力強化も図り、迅速なお客様との情報共有、これまで以上に充実したお客様サポートを行っていく所存です。※2021年11月末現在

● CM出稿

「揚げ物を世界へ」のコピーで「食」に貢献するグローバル企業としてPR。



● SNSによる情報発信

Webサイトのほか、Facebook、Instagramで国内・海外に向け製品・企業情報を発信中。

● 展示会出展

<国内>

2021/03 MOBAC SHOW2021出展(インテックス大阪)

コロナ禍の厳重体制での開催。
アサヒ装設として初めて「米菓・製菓」業界へフライヤー・オープン进行PR展示。

2021/06 FOOMA JAPAN 2021出展(愛知スカイエキスポ)

2020の中止から2年ぶり、初の愛知県での開催。
製品を求めて多くの来場者で賑わい、内容の濃い商談が実現。

2021/10 惣菜・デリカJAPAN2021出展(東京ビッグサイト青梅展示棟)

「惣菜・デリカJAPAN」など6つの専門展示会に169社が出展。
北海道から沖縄まで全国から幅広い層の来場者が訪問。

<海外・タイ>

コロナの急激な拡大が深刻なタイ情勢を鑑み、様々な展示会が延期、中止に。
THAIFEX - Anuga Asia 2021出展予定(タイ・バンコク)
2021年開催から2022年5月24日開催に延期。

Propak Asia2021出展予定(タイ・バンコク)

2021年開催から2022年6月15日開催に延期。



編集記

「HI-COOK Café」をお楽しみいただいておりますでしょうか。誌面の取材・撮影を通して、知られざるお客様の食に対する熱い想いをお聞きすることができ、また、社内コミュニケーションの活性化へ繋がるなど、この1年でお客様や社員同士の距離がぐっと縮まったように感じております。また、新たな情報発信の場としてInstagram・Facebookを用いた取り組みも行っています。HI-COOK Caféとの連動企画や、CM制作を通じて、お客様に弊社の取り組み・食品加工機械をもっと身近に感じていただけるよう、今後も取り組んでまいります！



アサヒ装設株式会社

本社・工場 〒924-0017 石川県白山市宮永町1863-1

水島研究所 〒924-0855 石川県白山市水島町500-3

東京営業所 〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2F

大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-1-26 オリエンタル新大阪ビル1403号室

福岡営業所 〒816-0922 福岡県大野城市山田2-12-5 シャルマン1F

TEL.076(275)8159

TEL.076(277)8159

TEL.03(3453)8159

TEL.06(7662)8159

TEL.092(574)1802

<代理店>

北海道地区(有)ヤスダ

東北地区(有)明恒装設

千葉地区(株)京葉フーズマシーン

静岡地区(株)SK システム

〒065-0020 北海道札幌市東区北二十条東18-7-21

〒985-0063 宮城県塩竈市栄町8-9

〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町3218-5

〒422-8055 静岡県静岡市駿河区寿町12-30

TEL.011(785)1768

TEL.022(363)2521

TEL.043(262)8466

TEL.054(281)8581

<関連会社>

(株)HI-COOK/韓国アサヒ装設(株)/HI-COOK(Thailand) Co.,Ltd. / Asahi Sosetsu(Thailand) Co.,Ltd.